

長野県建設業協会
災害情報共有システム
講習会

2022年5月24日
株式会社 長野技研

1

災害情報共有システムの目的

地域の被災状況を的確に把握

長野県との情報共有の迅速化、
対応の円滑化

2

システム概要

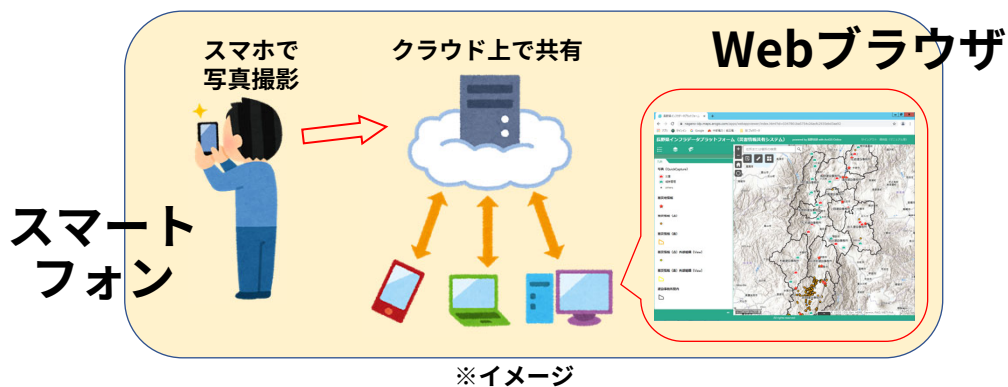
クラウドGIS上に長野県建設業協会の共有スペースを構築



3

システム概要

WEBブラウザやスマホアプリからアクセス



4

共有できる情報

写真



文書(PDF等)



位置情報

コメント・数値

全面通行止

孤立戸数：5戸

ドローンオルソ
点群データ
3Dモデル

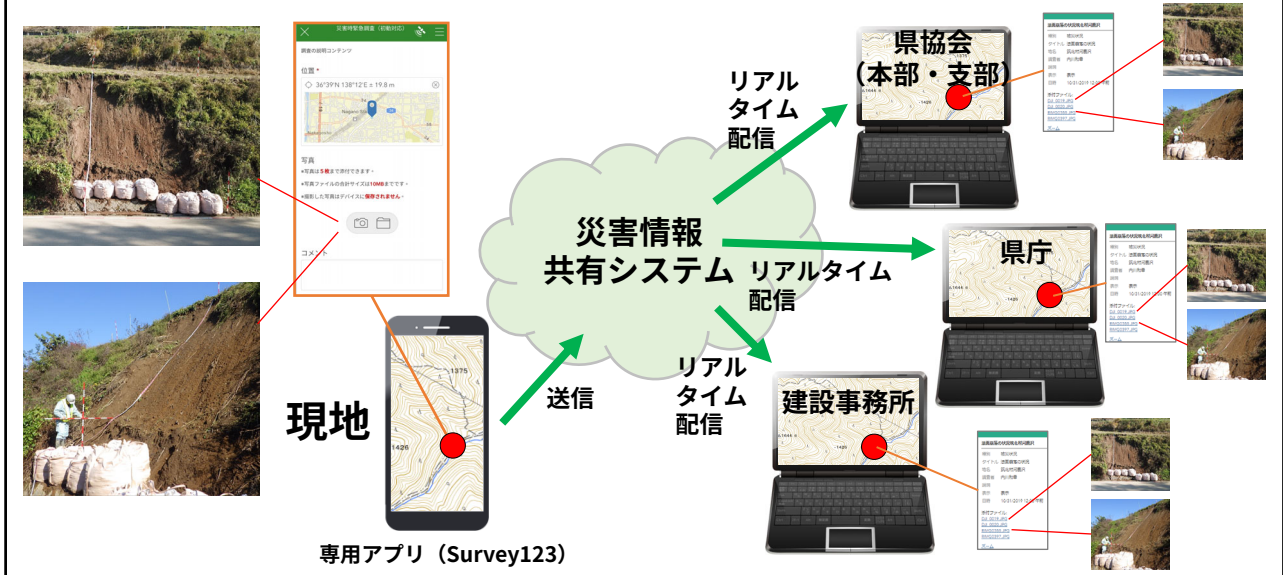
5

現時点の機能（やれること）

- ① 現地状況(写真・コメント)の投稿
- ② 地図上での情報の閲覧（各支部）
- ③ 情報の編集（本部のみ）

6

現地状況(写真・コメント)の投稿



7

地図上での情報の閲覧



8

情報の編集



文字情報の追加・修正

位置の修正

写真の追加・削除

9

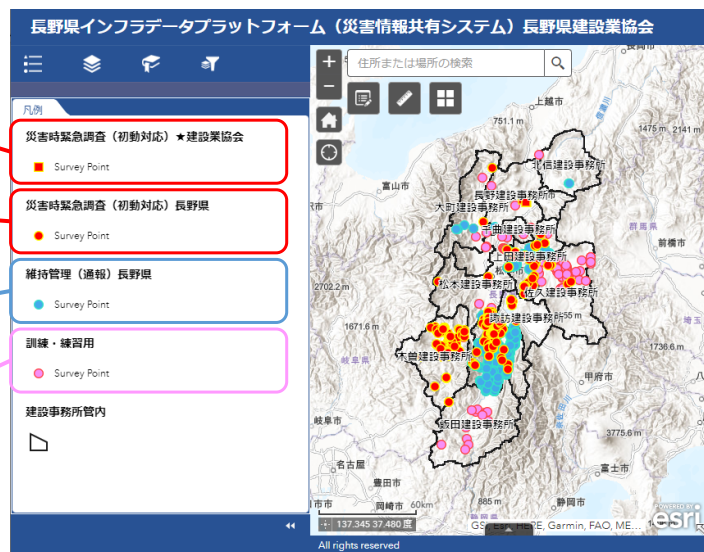
長野県とのデータ共有

■ 協会（災害）

● 県（災害）

● 県（維持管理）

● 共通（練習用）

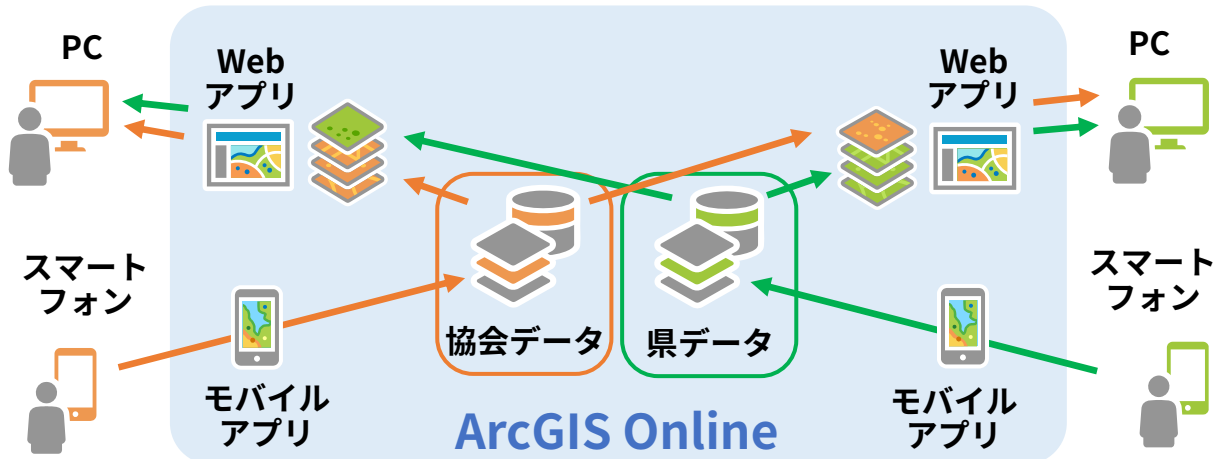


10

長野県とのデータ共有

建設業協会

長野県



11

利用方法

① **モバイルデバイス** **Survey123 (専用アプリ)** を起動する
(スマートフォン・タブレット等)

② **PC** **Webブラウザ**で指定の**URL**を開く

※付与されたライセンスでのログインが必要

12

ユーザーマニュアル

- ① Survey123版 (データ収集)
- ② PC版 (Webブラウザ)

13

ライセンスの種類

- ① ライセンスなし データ投稿
(協会員)
- ② Viewer 閲覧・検索
(各支部)
- ③ FieldWorker 閲覧・検索 + 編集
(本部)

14

ライセンスの配置

種類	配置
Viewer (閲覧)	1ライセンス／各支部=15
FieldWorker (編集)	1ライセンス／本部 = 1

15

ライセンス使用時の注意事項

1名が複数のデバイスでログインすることは可能

1ライセンスを複数名で共有することは認められてない

※貸与は可能

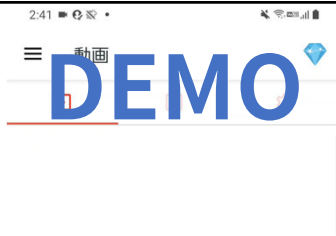
16

DEMO

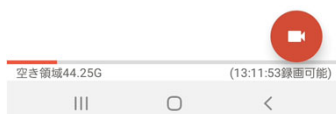
①現地状況(写真・コメント)の投稿

②地図上での情報の閲覧・編集

17



①現地状況(写真・コメント)の投稿



18



②地図上での情報の閲覧・編集

19

ハンズオン

スマートフォンを用いた
現地情報の投稿

20

質疑等

(株) 長野技研までお願い致します。
後日改めて回答いたします。

<質問の宛先>

(株) 長野技研 長野事務所 (奥川・松平)
Mail gis@naganogiken.co.jp
Tel 026-262-1905